

緊急提言②（平成 20 年 1 月 20 日）

「ポスト塩谷総合病院」の運営スキーム案について

1	名称	塩谷広域行政組合立 塩谷市民病院（仮称）
2	開設者	塩谷広域行政組合
3	管理者	医療法人財団 塩谷市民病院（仮称）

- ・ J A 栃木厚生連が運営する塩谷総合病院は、これまで塩谷地区の二次救急機能を担うなど地域医療に大きな役割を果たしてきた。
- ・ そこでその譲渡先としては行政が病院経営に影響力を持ち、不採算部門であっても必要な医療を提供できる機関が望ましいことから、塩谷地区 2 市 2 町で構成される塩谷広域行政組合が病院施設を譲受け、指定管理者制度により新たに設立される医療法人財団塩谷市民病院（仮称）が運営にあたる。
 - ※本県で一部事務組合が開設する中核病院としては、南那須地区広域行政事務組合立那須南病院（那須烏山市）がある。また佐野市民病院（佐野市）では指定管理者制度の導入が検討されている。
- ・ 関係市町は病院施設の取得にあたって「ミニ公募債」の発行による資金調達も検討するなど、地域住民の広範な協力を仰ぐ。「ミニ公募債」の利率は国債並みに抑制するものの購入者には人間ドック割引などの特典をつける。また県に対しても珪肺労災病院譲渡時と同額の 5 億円程度の拠出を要請する。
 - ※矢板市は新幹線新駅設置のために積み立てている「総合交通施設整備基金」（約 9 億 5,000 万円）の使用目的の変更、さくら市は合併特例債の活用について検討する。
 - ※ミニ公募債（住民参加型市場公募地方債）→地方自治体が目的を明示して地域住民に限って公募する地方債で、新たな資金調達手段として注目されている。平成 13 年に群馬県が県立病院の病院債として「愛県債」を発行したのが契機で、近年発行件数、発行額が増大している。本県でも既に県、宇都宮市、真岡市、鹿沼市が発行している。
- ・ 移譲先となる医療法人財団には関係市町が人口や所在地へのアクセスに応じて出資するほか、栃木県医師会及び塩谷郡市医師会にも出資を要請する。地元医師会は医療法人財団への出資により一定の発言力を確保した上で、中核病院である新病院とかかりつけ医との連携を一層強化し、本県における地域医療連携のモデルケースとなるよう努める。
- ・ 病院施設の譲渡額は塩谷総合病院の公益性や施設整備にあたって関係市町が一部負担してきたことを踏まえ、評価額から割引くよう求める。
 - ※国立病院の譲渡額は本体価額の 1 割程度とされる。また珪肺労災病院の独協医大への譲渡額は 3 億 2,000 万円だった。
- ・ 必要な人員は塩谷総合病院の退職者を新たに雇用するなどして確保するが、退職金は J A 栃木厚生連の引当て分で対応する。
- ・ 塩谷総合病院に併設されている塩谷看護専門学校については、看護師不足の現状を踏まえ、医療法人財団または広域行政組合の直営により存続する。

【参考1】国保大江病院の公設民営化について

旧京都府大江町（現福知山市）は合併に伴い、それまで町営で運営されていた国保大江病院に指定管理者制度を導入し、旧大江町関係者が設立した医療法人財団 新大江病院が運営を引き継いだ。

【参考2】J A石西厚生連の日原共存、津和野共存病院の公設民営化について

J A石西厚生連が運営する日原共存、津和野共存両病院は、地元の島根県津和野町が病院施設を買収し、医療事業を存続することが検討されている。買収後の指定管理者としては、J A石西厚生連のほか、新たな医療法人の設立も町内で検討されている。

※J A石西厚生連→J A西いわみ、J Aいわみ中央、津和野町が出資する厚生農業協同組合連合会

※津和野共存病院の概要（出所：津和野共存病院HP）

- (1) 施設概要 敷地面積：4,784 m²、建築延面積：5,414 m²
- (2) 診療科目 内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科
- (3) 病床数 99床（一般：83床、亜急性期：8床、特殊疾患：8床）

- T8.11 日原共存病院の前身である青原診療所が設立
－ J A厚生事業のはじまりとされている－
- ※H17.9.25 津和野町と日原町との合併により、新津和野町が成立
- H18.12 津和野共存病院が救急病院の認定を辞退
- H19.1 J A石西厚生連理事会で、日原共存病院の病院機能を津和野共存病院に移転する方針を決定
- H19.8 J A石西厚生連が津和野町に対し、病院の公設民営化を求める要望書を提出
- H19.9.25 津和野町長が日原共存、津和野共存両病院を買収し、公設民営化して医療事業の存続を図ることを表明
- H19.9.26 津和野町議会が病院施設の鑑定調査費（273万円）を含む補正予算案提出
→鑑定評価額11億3,200万円
- H19.11.1 日原共存病院が、無床診療所と介護老人保健施設に再編
- H19.12.19 津和野町が町議会に対し、J A石西連への貸付金（2億2,700万円）を含む補正予算案を提出